

事業番号	09 05 07	事業改善シート（25年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input checked="" type="checkbox"/> 予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	野生鳥獣救護対策事業			部局	林務部	
				課・室	森林づくり推進課 野生鳥獣対策室	
総合5か年計画	プロジェクト	1-4森林を生かす力強い林業・木材産業づくり		E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	◆様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進		実施期間	S63 ~	

1 事業の概要

目指す姿	○鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律及び第11次鳥獣保護事業計画に基づき、傷病鳥獣の救護を実施し、希少種を含めた鳥獣の野生復帰を図り、野生鳥獣保護管理を推進する。
------	---

現状	○公立動物園、獣医師、救護ボランティアによる傷病鳥獣の救護を実施 ・平成23年度 156件(内訳:鳥類115件、獣類41件) ○高病原性鳥インフルエンザについては、国・県のマニュアルに基づき死亡野鳥及び糞便の検査を実施 ・平成23年度 293羽の不審死野鳥を扱い、9羽で簡易検査。全て高病原性インフルエンザは陰性。
----	--

県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他() 【左記の説明、根拠法令等】 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律及び第11次鳥獣保護事業計画に基づく鳥獣保護を図る事業である。
----------	--

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H25)
	○救護マニュアルの基準により、適切な傷病鳥獣の救護を行う。 ・173件の鳥獣の救護 (H21:211件、H22:152件、H23:156件 3か年平均173件) ○「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る技術対応マニュアル」(環境省)に基づき、糞便採取検査を実施する。 ・年4回

成果目標・事業内容	② 事業内容	(単位:千円)			
			H24	H25	
	項目	実施方法	(当初)	(要求)	(予算案)
	救護ボランティア	直接	163	163	163
	救護委託	委託	2,000	2,000	2,000
	ウイルス保有状況調査	直接	505	505	505
		合計	2,668	2,668	2,668

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25要求	25予算案
	前年度繰越					
	当初予算	2,700	2,667	2,668	2,668	2,668
	補正予算					
	合計(A)	2,700	2,667	2,668	2,668	2,668
	Aの財源					
	国庫支出金					
	県債					
	その他(繰入金)					
	一般財源	2,700	2,667	2,668	2,668	2,668
決算額(B)						
概算人件費						
職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
概算人件費(C)	832	826	826	826	826	
概算事業費(B(A)+C)	832	826	3,494	3,494	3,494	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H 2 5			H26目標
		目標	成果	達成状況	
救護委託による救護数	156	173			
糞便採取調査数(年)	4	4			

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------